

# 韓国政治思想史



[韓國政治思想史\\_下载链接1](#)

著者:朴 忠錫

出版者:法政大学出版局

出版时间:2016-10-8

装帧:单行本

isbn:9784588625329

原著第2版 (三栄社, 2010.11) の日本語版。

古朝鮮における「巫」の思想、すなわち古代人が宇宙、自然、社会、人間に対して持っていた原イメージは、韓国人の政治的实践を今日にいたるまで如何に規定してきたのか。丸山眞男の薫陶を受けた韓国を代表する政治学者の主著にして、韓国の基層文化を神話世界より説き起こす思想史の金字塔。

作者介绍:

朴忠錫

1936年生。延世大学校政治外交学科卒業。東京大学大学院法学政治学研究科にて丸山眞男に師事、博士学位取得。梨花女子大学校名誉教授。韓国政治思想史、東洋政治思想専攻。共編著に『韓国思想大系』Ⅲ(成均館大学大東文化研究院、2005年)、『国家理念と対外認識』(慶應義塾大学出版会、2001年/韓国語版、亜研出版部、2002年)、『韓国・日本・「西洋」』(同、2005年/同、2008年)、『「文明」「開化」「平和」』(同、2006年/同、2008年)ほか。2014年、大韓民国学術院賞受賞。

飯田泰三

1943年生。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了。博士論文は「大正知識人の成立と政治思想」。法政大学名誉教授、島根県立大学名誉教授。日本政治思想史専攻。著書に『批判精神の航跡』(筑摩書房、1997年)、『戦後精神の光芒』(みすず書房、2006年)、共編書に『長谷川如是閑集』(岩波書店、1989-90年)、『吉野作造選集』(同、1995-97年)、『丸山眞男集』(同、1995-97年)、『福澤諭吉書簡集』(同、2001-03年)、『藤田省三著作集』(みすず書房、1997-98年)、『丸山眞男講義録』(東京大学出版会、1998-2000年)ほか。

井上 厚史

1958年生。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。現在、島根県立大学総合政策学部教授。日本思想史、韓国思想史、日韓関係史専攻。共著に『高橋亨與韓國儒學研究』(台湾大学出版中心、2015年)ほか。

石田 徹

1973年生。早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程満期退学。現在、島根県立大学総合政策学部准教授。日朝関係史、日本政治史専攻。著書に『近代移行期の日朝関係』(溪水社、2013年)ほか、共訳書に金日宇・文素然『韓国・済州島と遊牧騎馬文化』(明石書店、2015年)。

目録: 目次

序論 「韓国政治思想史」をどう考えるのか

第1章 古代韓国人の思考様式—文化・思想的発想

第2章 内生と外来の接合—儒教的政治理念の成長

第3章 朝鮮朝初期の政治社会と朱子学思想

第4章 近世実学派の政治思想

第5章 「開国」期以後の社会運動とその特徴

・ ・ ・ ・ ・ [\(收起\)](#)

[韓国政治思想史\\_下载链接1](#)

## 标签

韩国政治

韩国史

韩国

朝鲜半岛

日文书

历史

## 评论

-----  
[韩国政治思想史\\_下载链接1](#)

## 书评

-----  
[韩国政治思想史\\_下载链接1](#)